

Ⅲ. 「事業活動温暖化対策 計画書記入要領」

計画書・報告書の書き方(第4次計画期間)

Ⅲ. 「事業活動温暖化対策計画書記入要領」

計画書・報告書の書き方(第4次計画期間)

1. 計画書・報告書様式及び評価の変更点
2. 提出方法、提出先及び問い合わせ先
3. 「計画書・報告書」作成の留意点
4. 「様式4号 管理実態」、「様式5号 現状把握」
対応のポイント

Ⅲ. 「事業活動温暖化対策計画書記入要領」



しあわせ信州

1. 計画書、報告書様式及び評価の変更点

様式	項目	変更点	本資料 ページ 番号
総括票	1 事業者等の概要	・エネルギー起源二酸化炭素排出量における調整後排出量の記入欄を追加	P52
	4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針	・2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標(目標等の有無、目標年度、削減目標、削減計画の概要)の記入欄を追加 ・上記と関連するイニシアチブ参画状況の記入欄を追加 ※SBT、RE100を環境配慮活動から移行	P53、54
	6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績	・調整後排出量の記入欄を追加(クレジット等を反映可能)	P60
	8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置	・対策の「区分番号」選択欄を削除し、「設備等」の選択に変更(負担軽減)	P61、62
	9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況	・再エネ導入拡大に寄与する「蓄電設備」を報告対象に追加 ・再エネ設備(非公表)シートの追加 ➢再エネ設備の導入状況を把握をするため、「再エネ設備(非公表)シート」へ設置場所(事業所等)ごとの情報を入力 ➢利用形態(自家消費、PPA、売電等)や設置場所の項目を追加 ➢「再エネ設備(非公表)シート」に入力した情報は、「9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況」のシートへ、再エネ種別に集計された数値が自動転記されるよう設定 ※設置場所(事業所等)ごとの情報は非公表	P61、63、64
	10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況(項目新設)	・非化石証書やJクレジット等の利用について、計画期間中の取組を評価するため追加	P61、65
	14 交通対策状況	・従来取組に加え、以下の取組の記入欄を追加 -社用車等の移動に伴う取組 -電気自動車用充電設備の設置/電気自動車の導入	P68、69
	15 環境配慮活動状況	・従来取組に加え、以下の項目を追加 -ZEBの認証取得状況、デマンド・リスポンス(DR)の実施状況 ・SBT、RE100を「4温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針」に移行 ・グリーンボンドとESG投資を統合	P68、70

Ⅲ. 「事業活動温暖化対策計画書記入要領」

1. 計画書、報告書様式及び評価の変更点



しあわせ信州

様式	項目	変更点	本資料 ページ番 号
個別票	1 県内の工場等の概要	・エネルギー起源二酸化炭素排出量における調整後排出量の記入欄を追加	P75
	2 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針	・2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標(目標等の有無、目標年度、削減目標、削減計画の概要)の記入欄を追加 ・上記と関連するイニシアチブ参画状況の記入欄を追加 ※SBT、RE100を環境配慮活動から移行	P75
	5 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置	・対策の「区分番号」選択欄を削除し、「設備等」の選択に変更(負担軽減)	P78
	8 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況(項目新設)	・非化石証書やJクレジット等の利用について、計画期間中の取組を評価するため追加	P78
	9 重点対策の実施状況	・ <u>非化石エネルギーへの転換に係る項目を追加</u>	P79、80
	10 交通対策状況	・従来の取組に加え、以下の取組の記入欄を追加 -社用車等の移動に伴う取組 -電気自動車用充電設備の設置/電気自動車の導入	P81
	11 環境配慮活動状況	・従来の取組に加え、以下の項目を追加 -ZEBの認証取得状況、デマンド・リスポンス(DR)の実施状況 ・SBT、RE100を「4温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針」に移行 ・グリーンボンドとESG投資を統合	P81

Ⅲ. 「事業活動温暖化対策計画書記入要領」

1. 計画書、報告書様式及び評価の変更点



しあわせ信州

様式	変更点	本資料 ページ番号
エネルギー起源二酸化炭素排出量計算シート	算定対象となるエネルギー種を追加 ※改正省エネ法に準じ、非化石燃料(バイオマス、廃棄物等)、熱(地熱、温泉熱等)、再エネ電気(太陽光、水力等)を追加 ※従来非計上であった太陽光発電の自家消費等も原油換算エネルギー使用量の算定に含める	P85
	単位発熱量、指定排出係数を変更 ※省エネ法及び温対法関連の改正に準じる	-
	利用できるクレジットに非化石証書を追加	P85
	電力又は熱の需要に対する再エネ自家消費量の割合の自動表示を追加	P85
	電気の固定排出係数を0.449kgCO ₂ /kWhに変更 (中部電力2021年度基礎排出係数) ※低炭素電力(0.37kgCO ₂ /kWh以下)を使用している事業者は、調整後排出係数を記入(従来通り)	P83
	小売電気事業者からの買電について、昼間電力と夜間電力の区分を廃止	P85
	算定対象年度の記入欄を追加(1_排出係数シート)	-
その他ガス排出量計算シート	地球温暖化係数を変更 ※温対法関連の改正に準じる	-
	算定対象年度の記入欄を追加(2-1_排出量シート)	-
自動車排出量計算シート	単位発熱量、指定排出係数を変更 ※省エネ法及び温対法関連の改正に準じる	-
	算定対象年度の記入欄を追加(1_排出係数シート)	-

Ⅲ. 「事業活動温暖化対策計画書記入要領」

1. 計画書、報告書様式及び評価の変更点

【評価項目及び基準の主な変更点】

評価項目	変更点
温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針	<ul style="list-style-type: none">・2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標設定の有無の評価を追加（様式項目追加に伴う変更）・中長期目標に関連するイニシアチブ（SBT、RE100）を当該項目で評価
排出の量の削減に係る実績状況等	<ul style="list-style-type: none">・長野県ゼロカーボン戦略における2030年度目標の達成に向けた得点基準の引き上げ 【排出量】 削減率の年平均（削減率÷計画期間年数）が 0%を超え2%未満：20点 2%以上5%未満：25点 5%以上6%未満：35点 6%以上：40点 【原単位】 削減率の年平均（削減率÷計画期間年数）が 5%以上：5点
排出の量の削減目標達成のための具体的な措置	<ul style="list-style-type: none">・配点を20点に引き上げ、記載した対策数に応じて加点
再生エネルギー源利用設備等の導入状況	<ul style="list-style-type: none">・設備導入の有無に加え、一定の自家消費を行っている場合に加点
再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況	<ul style="list-style-type: none">・再エネ電気やクレジットの利用状況の評価を追加（様式項目追加に伴う変更）
重点対策の実施状況	<ul style="list-style-type: none">・重点対策の配点を変更

Ⅲ. 「事業活動温暖化対策計画書記入要領」



しあわせ信州

2. 提出方法、提出先及び問い合わせ先

電子メールにて以下の提出先までご提出ください。

【事業活動温暖化対策計画書制度ヘルプデスク】

提出先(対応窓口)	中外テクノス株式会社
電話番号	026-262-1793 又は 026-262-1794
メール	naganoco2@chugai-tec.co.jp
FAX	026-235-2359

受付印が必要な場合は、長野県環境部環境政策課ゼロカーボン推進室
にお問い合わせください。

問い合わせ先	長野県環境政策課ゼロカーボン推進室
住所	〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2
電話番号	026-235-7022
メールアドレス	sho-ene@pref.nagano.lg.jp